

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リバディキッズ			
○保護者評価実施期間	令和 8 年 1 月 15 日 ～ 令和 8 年 2 月 15 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46	(回答者数)	33
○従業者評価実施期間	令和 8 年 1 月 15 日 ～ 令和 8 年 2 月 15 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○訪問先施設評価実施期間	令和 8 年 1 月 15 日 ～ 令和 8 年 2 月 15 日			
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	29	(回答数)	12
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 3 月 25 日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	現場での困り感解消のためにお話を伺いながら、支援方法を提案していること	訪問先のマンパワーや環境（教室の配置、先生の動き）を考慮し、様々な手立てをお伝えしている	実際に使っている教材を使用しながら具体的な例を提示する支援の前後での変化がどのようにあったかの記録を行い、話し合いにつなげていく 現場で取り入れやすい方法について検討を重ねる
2	保護者・訪問先・事業所で連携をしながら支援を行っていること	事前に保護者、職員と情報共有を行い要望や困り感について聞き取りを行っている 訪問先の先生方からも実際にお話を伺い、できるようになったことや困り感についても情報共有を行っている	話し合いが難しい場合もあるため、報告書を活用しながら情報や支援方法を伝えていく
3	多職種で連携しながら専門的な視点からチームでの支援を行っていること	特定の担当者だけの視点に偏らないように、専門職とも情報を共有しながら事業所内で分析を行っている	定期的に事業所内で多職種が連携し、よりよい支援方法の提案について検討していく 外部研修への積極的な参加

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	需要増加に伴い、訪問日時の調整が難しいこと	特定の時間帯（午前中の主活動の時間など）に希望が集中している 市外からの希望もあり、効率的なルート確保が難しい	訪問員を増やす 早い段階から調整を行い効率的なルート確保を行う
2	プライバシーに配慮した相談室で報告ができていないこと	利用時に説明をすることが多く、児童在籍のまま行うことが多い	プライバシーに配慮し、相談室での報告ができることをお伝えし、希望される場所で報告を行う
3	訪問員の支援の質の平準化を図ること	訪問員により助言の内容が変わることもあり、具体性や説得性に差がある	事業所内で情報共有を頻回に行い、訪問支援員のさらなる質の向上を目指す 成功事例、対応に苦慮した事例ともにチームで共有し、事業所全体として一貫した高い水準での支援を目指す